

「山の手大空襲」を風化させない

風見利男 (日本共産党 港区議会議員) 区政とあなたを結び

131

Email kazami@jcp-minatokugidan.gr.jp
 H P http://www.jcp-minatokugidan.gr.jp/

政治革新の道しるべ 真実つたえ希望はこぼ

しんぶん 赤旗

日刊●月2,900円 日曜版●月800円

区民の運動で表参道に追悼碑完成



の惨事は記憶から薄れ、古くから住む住民や町会役員は「(山の手空襲の)記憶を風化させず追悼と平和への思いを伝える」の思いを伝える。碑文は「和をのぞむ」と題し、空襲の経緯と世界平和への祈りが刻まれています。



表参道交差点(北青山三)に、空襲による犠牲者を追悼する記念碑が完成、一月二七日に除幕式が行われました。

一九四五年四月から五月にかけて東京全域を襲った「山の手大空襲」。五月二四日、二十五日、渋谷や青山・赤坂などが徹底的に焼き尽くされました。逃げ惑った多くの人々が、火にのまれて表参道交差点付近で犠牲になりました。

この周辺はオリンピックを境にファッショナブルなまちに変わり、当時



「解説」山の手空襲

一九四四年十一月のB29型爆撃機による初空爆から終戦まで、東京は一〇〇回近い空襲を受けた。このうち四五年四月から五月にかけて東京全域を襲った四度の大規模空襲が「山の手空襲」とよばれている。四月十三日

新宿や池袋など(死者約二五〇〇人)が、十五日は世田谷や目黒など(同約八五〇人)が被災。五月になると沖縄戦の援護に回っていたB29が再び東京上空に終結。二四日未明、品川、目黒、蒲田など(同約七六〇人)広範囲に爆撃した。二十五

日は午後十時二十二分から約二時間にわたって渋谷や赤坂など、住宅が残っていた都内各地が徹底的に焼き尽くされた。同晩の死者は約三七〇〇人。この空爆を最後に、米軍は「主要目標なし」として東京を大規模爆撃リストから除外した。

記念碑の建立に寄せての投稿が寄せられました

戦災犠牲者追悼碑に寄せて

私の実家は青山南町五丁目の酒店で、男手がなく私と妹で店のきりもりをしていました。

五月二五日、髪を洗おうとしていた時、空襲警報が鳴り、物干し台に出るとB29が飛んでくるのが見えたので、明治神宮に逃げようとしたら、途中「明治神宮方面は危ない」と言われ青山墓地に逃げました。逃げる途中、多くの建物は焼夷弾で焼け、柱が最後に崩れ焼け落ちていきました。どうしてあんなに強い風が吹くのか、善光寺さんも風で天井が焼け落ちました。すべてが焼け、辺り一面なにもない焼け野原となっていました。一夜を墓地で過ごし家に戻ろうとしましたが、すべて燃え尽きどこに家があるか分からりませんでした。防空壕にも火が回り中にいた人はみな焼け死んでしまいました。一部が焼け残っていた遺体は、電信柱の油で火葬したといえます。

川崎第百銀行でたくさん死んでいると聞きました。青山会館から松本文具に行く道の途中、男女も分からない人間が真っ黒こげで横たわっていました。それを見て涙が止まりませんでした。アメリカもひどいことをして

戦争は本当に悲惨です。追悼碑の建立により、戦で亡くなられた多くの方々を慰霊すると共に、戦争のない平和な世界が続くよう、心から願っています。

平良 安江(八八歳 土浦市在住)

裏面もご覧ください。

北三団地内の広場 キャッチボールができます

北青山三丁目の都営住宅内に、子ども達がキャッチボールやミニサッカーができる広場があり、子ども達に大変喜ばれていました。ところが、青山福祉会館の仮施設として利用することになり、子ども達が利用できなくなつたため、風見区議に「何とかして」との相談が寄せられました。

福祉会館の仮施設は敷地の半分を利用して、工夫すれば残り半分の利用は可能なことから、赤坂総

合支所の担当課長と話し合いをすすめ、福祉会館利用者に危険がないように、ネットを設置することで、利用できるようになりました。児童館からも同様の要望が出ていました。すでにネットも張られ、子ども達が元気に利用しています。



レインボーブリッジのたもと 芝浦南ふ頭に子どもたちの野球・サッカー場ができます

都が所有するレインボーブリッジのたもと、芝浦南ふ頭を区が借り、子ども達が野球やサッカーの練習ができる多目的運動場(二八〇〇㎡)を整備します。〇八年六月ごろオープンの予定です。一日も早く完成するように提案します。



(風見区議の談話)

私は、子ども達がまわりに気兼ねすることなく、スポーツができる場を確保するため取り組んできました。議員になった当時、一番身近な学校が開放されていませんでした。

放課GO せいなん」7月開設 4月から一部前倒しで実施

青南小学校を利用した「放課GO せいなん」がはじまります。本格実施は、7月の予定ですが、4月から一部前倒しで実施する予定です。

「放課GO」は、児童が授業の終了後、学校施設を利用し、安全・安心に過ごすことができ、かつ学習や遊び、スポーツなど体験活動を行う場ともなります。また、全学年が対象となるため、異学年間の交流も図られます。

このことについては、青南小学校の父母から請願が提出されています。

調査すると、多くの区では校庭や体育館を地域に開放してまいりました。本会議や予算委員会などで、港区でも子ども達や区民に開放するよう提案したことがあり、現在に至っています。青山中学校のテニスコートのナイター設置も私が提案したものです。

大学の施設の利用なども含め、引き続き運動施設の確保に取り組んでいきます。

ご存じですか 港区で私道整備をします

私道整備事業をご存じですか。港区では、みなさんが土地を提供しただれでも通行できるようになっている私道について、申請があれば整備の支援をしています。当然、土地の所有者、私道に面している方の同意が必要となります。

幅員が二・七メートル以上は無料、二・七メートル未満の場合は一割負担となっています。整備の内容は、路面の舗装、排水施設の新設及び補修工事です。

「問い合わせ先」共産党区議団、各総合支所の地区活動推進課土木係へ

芝浦南ふ頭の開放については、港湾問題都区連絡協議会で共産党委員が提案、都は「検討をすすめている」と答えていたものです。

党区議団は、本会議、予算・決算委員会など、機会あるごとに質問・提案を行い、北ふ頭公園の開放、芝給水場上部のサッカー場、都立芝公園グラウンドの利用枠の確保などを実現しました。

引き続き、都立芝公園グラウンドの港区への移管、芝浦北ふ頭の整備・開放、東京海洋大学グラウンドの開放、芝浦水処理センターの上部のグラウンドの実現にむけてがんばります。

区長、教育長に緊急申し入れ 仮設飯倉保育園、そのまま利用を

日本共産党区議団は2月21日、区長と教育長に保育園の待機児童解消のために、飯倉保育園の仮園舎全部を活用するように申し入れました。

4月からの保育園の入園希望者は、定員507人に対し987人にもなり、半分近い子ども達が入園できないという深刻な事態です。

今回の緊急申し入れは、飯倉小学校の二階を教育センターの仮設として利用するため、飯倉保育園の仮設として使用していた部分を、わざわざお金をかけて事務所に改築し、保育園を縮小することが明らかになったからです。それによって、定員105名が40数名になってしまいます。

申し入れの内容は、保育園施設はそのまま保育園として活用することで、新たに105名の待機者が入園できる。教育センターは一時的にオフィスビルを利用、その間に3・4階の改修を行い、その後に移転すれば、区民のためになり、保育園の担当部門、教育委員会ともに支障なく仕事がすすめられます。

申し入れに対し区長は、「至急検討します」と答えました。

